

サンゴの方舟

—海の未来を繋ぐ 洋上大学—

喜界島サンゴ礁科学研究所
KIKAI Institute for Coral Reef Sciences

画像提供：ZERI JAPAN

クラウドファンディング開始のお知らせ

私たち「喜界島サンゴ礁科学研究所」は、設立10周年を迎える節目に、サンゴの旅路をたどるように海を巡るプロジェクト『サンゴの方舟 —海の未来を繋ぐ洋上大学—』をスタートさせます。黒潮に乗って命を運ぶサンゴのように、この航海では科学者・アーティスト・若者たちが「帆船 BLUE OCEAN みらいへ」に乗り込み、喜界島から大阪へ向け、約1週間の航海を行います。航海の途中ではいくつかの島に立ち寄り、土地ごとの文化や海との関わりを体感し、海と生きる海と生きる喜(よろこび)を共有し合います。

未来へつなぐ命と想像力を乗せた「洋上大学」。

調査・記録し、表現し、学び合う—私たちのプロジェクトの仲間になっていただけますと幸いです。本プロジェクトの理念や取り組みに共感いただけましたら、ぜひご支援や身近な方々へのお知らせ・拡散にご協力いただけましたら幸いです。

クラウドファンディングスケジュール

開始日：2025年6月28日(土) 10:00

終了日：2025年8月25日(月) 23:00



詳細・ご支援はこちらから▶

航海スケジュール

9月15日(月・祝)喜界島にて乗船し、乗船訓練

9月16日(火) 喜界島 出航

9月22日(月) 天保山(大阪) 入港

9月23日(火) 船上パーティー・報告会/下船

※天候・海況によって若干の変更の可能性があります。

乗船希望者、プロジェクトメンバー募集中！

私たちの仲間として乗船し航海に参加してくれる方、オンラインでプロジェクトメンバーとして活動してくれる方、共に航海を盛り上げてくださるスポンサー企業様等も募集しています。

参加方法は上記QRコードのプロジェクトページよりご確認ください！

帆船 BLUE OCEAN みらいへ

ゼリ・ジャパンが所有する、「帆船 BLUE OCEAN みらいへ」は一般の方が自由に乗船できる日本で唯一の大型帆船です。

3本マストのトップスルスクナーで、船型は全通平甲板型。帆装は横帆3枚(約215㎡)、縦帆10枚(約568㎡)、総帆13枚(約783㎡)で、メインマストの高さは上甲板上約30m。全長52.16m。

ご支援により実現できること



1. 科学：海を調べる

環境DNA、マイクロプラスチック、プランクトン採取、音響生態学など、各分野の研究者が海上でリアルタイムに調査を実施。

変化する海の“今”を科学的に捉え、未来に向けて記録します。



2. アート：海を伝える

喜界島サンゴ礁科学研究所は科学とアートの協働を通じて、サンゴ礁の環境と文化を未来に伝える取り組みを行ってきました。

本プロジェクトでも数名のアーティストが乗船し、アートの視点で海の現状を捉え作品として表現します。



3. 教育：海と生きる

未来を担う若者たちは、自然と共に生きる知恵を身につけるとともに、科学やアートとの出会いを通じて「伝える力」を学びます。自然との関係を問い直す、新たな学びの場です。

また、航海を通じて、次世代の海洋教育を担う人材育成プログラムを開発し、今後の継続的な運用を目指します。

■ 報告会・作品展示

航海終了後、京都・伏見港「珊瑚庵」にて研究者による調査結果の報告、アーティストによる作品の展示を予定しております。

会場：京都・伏見港「珊瑚庵」〒612-8231 京都市伏見区杉本町452

◆日程：2025年度内を予定(決定次第公開いたします)

■ 伏見港「珊瑚庵」と喜界島サンゴ礁科学研究所

私たちは2015年より喜界島を拠点に、研究・教育・普及を柱に活動を続けてきました。

この10周年の節目の年に京都に新たな拠点「珊瑚庵」を開き、科学とアート、地域や企業の皆さまと共に歩む共創の場づくりに取り組んでいます。

今後は、喜界島と京都の双方の知恵や感性が響き合い、地域と地域、海と都市を結ぶ新たな循環が生まれることを目指してまいります。

■ 珊瑚庵『時環の方舟-百世のサンゴ礁と京都-』展の出展作家の作品もリターンとしてご用意しております。



山本愛子(美術家)による
草木染め作品

喜界島の植物で染めた一点ものの
作品をお送りします。



清水大介(陶芸家)による清水焼
作品

未来の間で展示している作品の
一部をお送りします。



喜界島サンゴ礁科学研究所

私たち喜界島サンゴ礁科学研究所は本年8月に設立10周年を迎える運びとなりました。私たちはサンゴ礁が作り上げた奇跡の島・喜界島でサンゴ礁と地球環境変動の関係を明らかにするために研究を行っています。

「100年後に残す」を理念に、喜界島から最先端の研究・教育を世界に発信し、次世代のグローバルリーダーを喜界島で育てることを目的に活動しています。世界でも類い稀なるサンゴの島として、喜界島での暮らしから人とサンゴ礁の共生を模索し、皆さんと一緒に世界に向けて発信していきます。

